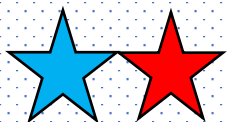


析腎友だより



第226号

令和6年8月1日発行

● (特集) シェントトラブル

腎ラボリサーチが2017年に実施した全国の透析患者110人へのwebアンケート結果について報告します。本アンケート回答者の透析歴は1年未満～30年以上とばらつきがありますが、初めて作製したシェントを使用中の方は半数以上の57.3%です。使用年数は10年以内(6～10年)が26.4%と最も多く、狭窄などのトラブルにより2回以上シェントを作製している方を含めた「今のシェントはどのくらい使用していますか」の問いにも、10年以内(6～10年)の回答が28.2%と最多でした。

平均使用年数は約6年4ヶ月、最長使用年数は28年でしたが、シェント作製手術後数時間以内に閉塞してしまうケースもあり(5名:4.6%)、シェントの寿命にはかなりの個人差があるようです。

★シェントトラブルの種類について★

1) 狭窄・血栓形成

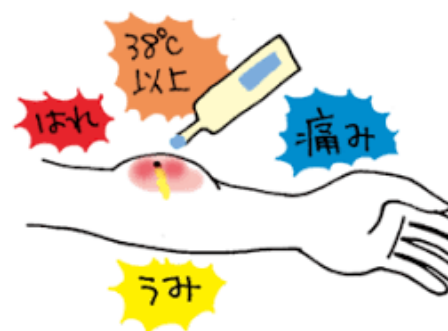
最も多いシェントトラブルで、シェント血管が細く・狭くなり血液が流れにくくなったり、血栓が生じたりする状態で、症状はシェント部からの音(スリル音)が小さくかつ短くなり、透析時に必要な脱血量が得られなくなり、透析不足になります。治療は①狭窄をバルーンで拡張する(経皮的血管形成術:PTA)、②手術で血管形成する(血管形成術)、③内シェントの再作製となります。PTAは簡易的で実施例が多いのです

が、以下のケースは適用外となります。

- 血管の分岐が原因で狭窄が生じている
- 血管石灰化が原因となっている
- 血管に生じた瘤(コブ)が原因で狭窄を起こしている
- 狭窄部の心臓側で血栓等があり血流阻害が生じている
- 頻回にPTAが必要な狭窄である

2) 感染

多くは、穿刺による針や傷からの感染によるもので、赤く腫れる、膿が出る、熱が出る等の症状を伴います。それ以外にも、肺炎や膀胱炎などの全身の炎症を引き起こしている細菌が血液に乗ってシャントに付着することでシャント感染を引き起こす場合もあります。原因菌の



ほとんどは黄色ブドウ球菌と表皮ブドウ球菌と言われており、治療は抗菌剤の使用となります。また重症な場合は、シャント閉鎖が行われることがあります。

3) 瘤（仮性動脈瘤）

シャントよりも心臓に近い側の静脈に狭窄などの流れの悪いところがあるのが主な原因で瘤が形成されます。瘤が大きくなりますと破裂や出血のおそれがあります。瘤が大きい場合で表面がテカテカしてきたり、皮膚が薄くなってくるような場合、また自分で瘤をおさえてみて痛みがある場合は、手術で瘤の切取や人工血管置換の処置をします。

4) 手の虚血（スティーラー症候群）

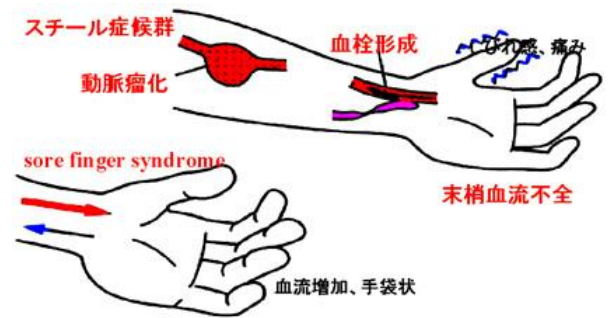
シャントが原因で指先に行くべき血液が不足する場合に起こります。特に、糖尿病などで動脈の循環状態が良くない方に起こる頻度が高いようです。痺れや痛み、あるいは

指先に潰瘍が出来たりするような症状がある場合は、シャント血流量を減らす処置を行います。

5) 手のうっ血 (sore finger 症候群)

指先から心臓に帰るべき血液が、シャントに流れ込む血液量が多すぎるために、指先の血液が帰れなくなって、手先に血液がうっ血すること

で起こります。あるいは、シャントに異常が発生して、心臓方向へ流れる血液が手先の方向に流れるようになったために起こるケースもあります。症状としてシャント側の手のむくみ等です。治療はシャント血流量の調整手術を行います。



★★シャントトラブルの予防方法について★★

シャントを長持ちさせるためには、日常生活の中でシャント側の腕に負担を掛けない様に心がけることです。具体的には、「シャント側の腕〇〇しない。」ことです。

〇〇は

- 腕枕を
- 腕時計を
- 血圧計を捲く
- 重いものを持つ
- 採血を
- 鞆をぶら下げる
- ぶつける



適切な管理でシャントを長持ちさせましょう!

その他に、毎日シャント音を確認する。急激な血圧低下を防止する。止血時に血腫（血の塊）を作らない。シャント側の腕は清潔を保つ。シャント音異常や痛み等の症状が出たら透析施設に連絡することも心がけましょう。

●事務局からのお知らせ

○青い鳥はがきの御礼

- ・国際医療支部：関口様、田代様、高崎様、中川様、本澤様
- ・こひら支部：落合様、渡邊様、金崎様、熊倉様、瀬尾様、大田和様、藤沼様
- ・竹村支部：阿部様 ・大場支部：田崎様（+切手8枚）
- ・村山支部：松井様、山崎様、渡邊様、川口様、田中様、菊地様、田村様、
小林様、小平様 ・個人会員：佐藤様、山本様

○ 毎週土曜日午後 1～5 時に「電話・メール相談室（無料）」を開設しています

医療相談、生活相談等さまざまな相談に応じますので、お気軽に連絡してください。

連絡先 TEL：028（680）6713 mail：tochijinyu1123@cap.ocn.ne.jp

受付時間 毎週土曜日 午後 1 時半～5 時 （会長が電話対応します）

相談医 医療法人開生会 奥田クリニック院長 奥田 康輔 先生

○本誌発行には共同募金会のご協力をいただいております。

発行者 栃木県腎臓病患者友の会（栃木県腎友会） 長山 八洲稔
編集者 栃木県腎友会事務局 山本 裕子
医事指導 安藤 康宏、奥田 康輔
事務局 宇都宮市御幸ヶ原町 84-20 レジデンス御幸ヶ原 103
電話 028（680）6713 FAX 028（680）6714